

# 臨床検査科

## 1. 概要

2012年8月より臨床検査科が開設された。以来、検体検査管理加算（Ⅰ）・（Ⅳ）算定の許可を受けている。2014年度に日本臨床検査医学会臨床検査管理医を取得している。

高度医療に対応するため、臨床検査の正確度の維持向上を目的とし、内部精度管理、外部精度管理の充実を目標にしている。外部精度管理として日本医師会・日本臨床衛生検査技師会・愛知県臨床検査技師会の精度管理調査に参加しており、2015年度も優秀な成績をおさめている。

検体検査に基づいたパニック値や重大な結果等は直ちに臨床側に報告され、迅速な対応に協力している。2015年7月31日からは、CRP10.0mg/dL以上でのパニック値報告を開始している。以降、CRPに関しては毎月70～90件ほどのパニック値報告をさせていただいている。

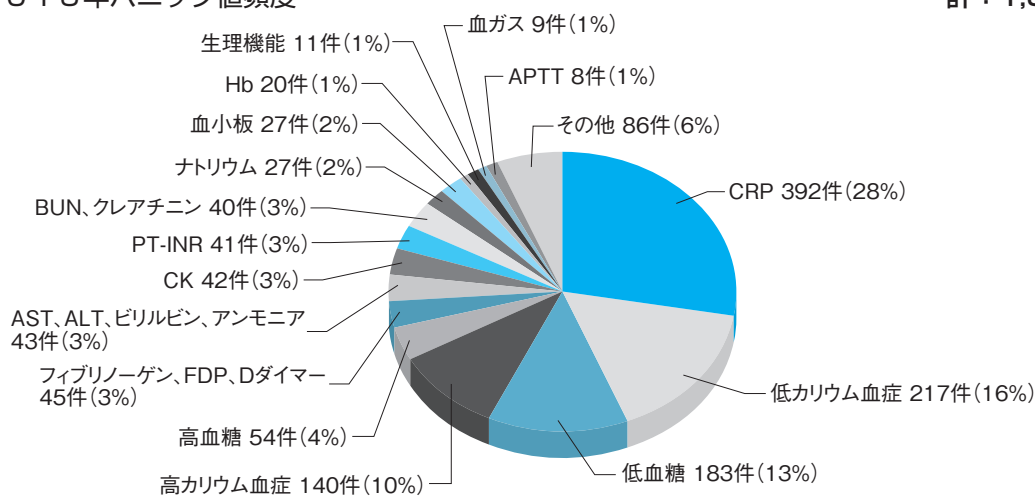
また、症例検討を含む勉強会を定期的に行い、中央臨床検査室の臨床的知識・能力の向上のため尽力している。

(副部長 出井 里佳)

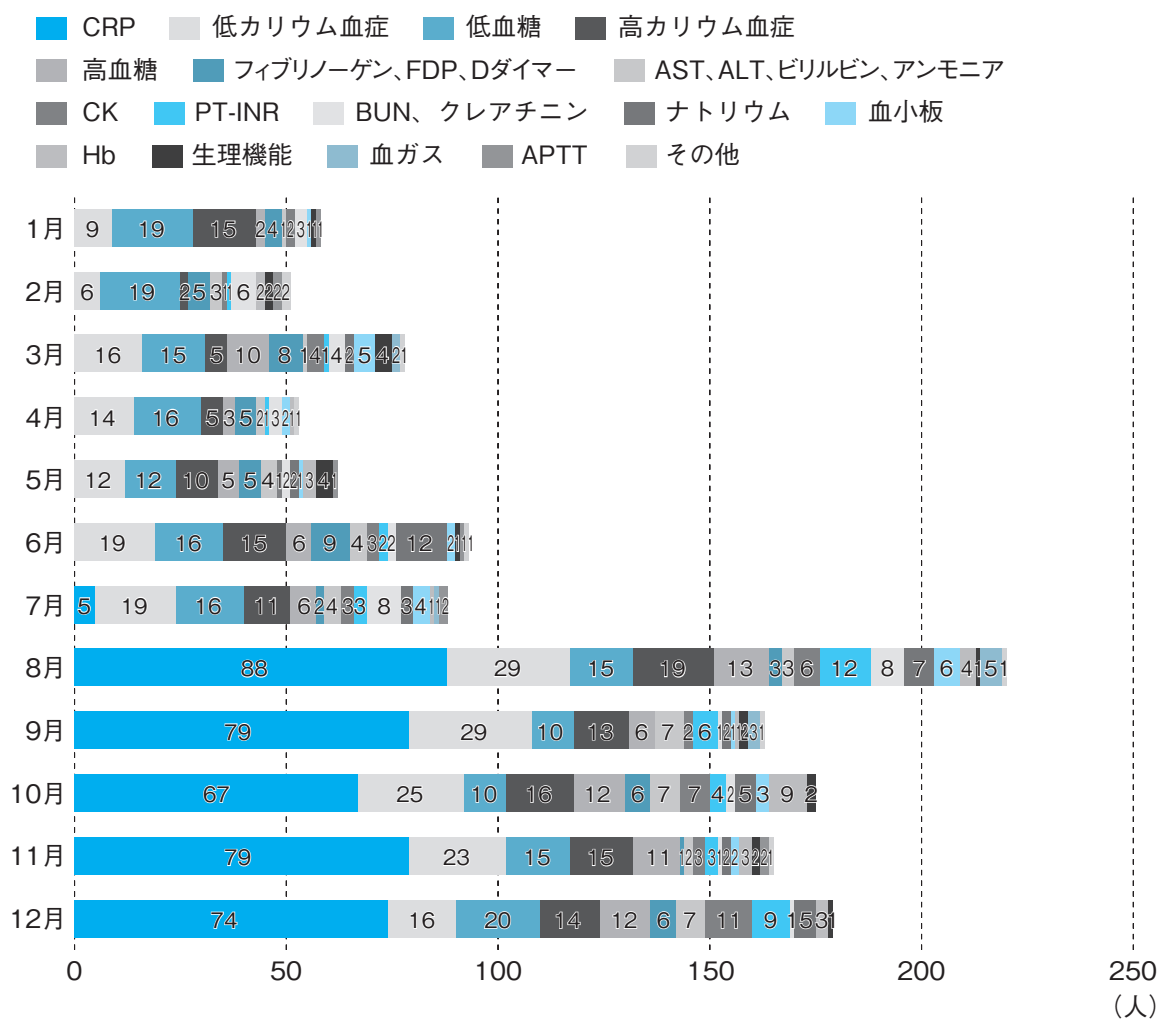
## 2. 活動報告

### (1) 2015年パニック値頻度

計：1,385件



(2) 2015年 月別パニック値報告



(3) 中央臨床検査室勉強会

開催月	議 題
2015年 1月	ビタミンB1欠乏症
2015年 3月	ビタミンB1欠乏症
2015年 4月	高カルシウム血症
2015年 5月	高カルシウム血症
2015年 6月	検査値の読み方
2015年 7月	高LDH症
2015年 8月	高LDH症
2015年 9月	低アルブミン症
2015年10月	高CRP症
2015年11月	高CRP症